



きとね
Instagram

【問合せ】
農林課 林政係
電話 0241-62-6220

森林環境譲与税とは？

我が国の温室効果ガス排出削減の目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財政を安定的に確保することを目的として、平成31年3月に成立した「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」により「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設されました。

「森林環境譲与税」は、人材育成・担い手の確保、木材利用や普及啓発、そして森林整備に活用するため、各市町村に譲与されています。

福島県森林環境交付金とは？

福島県が、市町村の地域性や住民の声を大切にしながら、より身近で柔軟な森林づくりを進められるよう、ふくしま森林づくり県民税を活用して交付する事業です。

地域の実情をよく知る市町村が主体となることで、地域ごとに創意工夫を凝らした取組が生まれ、県全体としてもきめ細かな森林づくりが進むことを期待しています。

- 1 市町村が地域のニーズに合わせて事業を企画・実施できる
- 2 住民参加型の森林づくりを後押しする
- 3 地域ごとの特色を活かした取組が広がる

こうした流れをつくることで、県と市町村が連携して、持続的に魅力ある森林づくりを進めていくことを目指しています。



なぜ森林整備が必要？

- 1 様々な生物を守る
森林には様々な役割があります。森林を守ることは、植物・菌類・微生物・昆虫・鳥類・は虫類・哺乳類など、多様な生き物の生態系を守ることに繋がります。
- 2 地球温暖化を防ぐ
森林は二酸化炭素を吸収し温室効果ガスを減らすため、地球温暖化の防止に貢献します。
- 3 快適な環境を作る
木の蒸散作用で気温を下げ、気温変化を和らげるほか、ちりや汚染物質の吸収、防音効果によって暮らしやすい環境をつくれます。
- 4 災害から守る
木の根が土や石をしっかり掴むことで、雨による土砂の流出を防ぎ、土砂災害の発生を減らします。
- 5 水を蓄え浄化する
森の土にしみ込んだ水は、土の層を通る中で自然に浄化され、きれいな水として川や地下水に戻り、私たちの飲み水になります。
- 6 豊かな資源を生み出す
森林は木材だけでなく、きのこや山菜などの食資源も生み出し、再生可能な資源として生活を支えます。

森林環境交付金の使い道

【ヤマザクラ一万本の里づくり事業】
ヤマザクラの植樹と育樹による里づくりを通して、森林の再生・保全を図り、地域の振興と交流人口の拡大を図ります。

植樹されたヤマザクラが成長し、大きく花を咲かせて初めて効果が現れる息の長い事業です。彩りある里山を守り継ぐ、未来へ向けた地域の取組であり、次世代への贈り物を形づくる活動です。

【ヤマザクラ地区育樹管理事業】
各地区に配布されたヤマザクラの育樹管理を実施するための、森林づくり活動に必要な経費を補助します。

【ヤマザクラプレゼント事業】
婚姻届や出生届を提出されたご家庭へ、ご夫婦の新たな門出とお子さまの健やかな未来を願い、町産材で製作した木製記念品とヤマザクラの苗木を贈呈します。

【森からの贈り物事業】
新生児の誕生を祝し、出生届を提出された際に、町産材で製作した木のおもちゃを贈呈します。幼少期から木のぬくもりに触れることで、子どもたちの成長を温かく見守ります。



7 安らぎと健康効果を与える

森林環境にはストレスを軽減し心身の健康を高める効果があり、森林浴や森林セラピーに活用されています。

8 教育の場になる

自然体験は子どもたちの学習意欲を高め、道徳観や正義感の形成にも良い影響を与えるため、教育の場として期待されています。

森林を守ることは、私たちの生活を守ることです。皆様のご先祖様たちが森林を育ててくれたおかげで、今の生活ができています。

10年後、50年後、100年後、ずっと先の未来の子どもたちが、私たちのように豊かな環境で生活していくには、「今」森林を育てなければなりません。

森林環境譲与税の使い道

【森林整備】
搬出間伐費用に関する補助、再造林の費用に関する補助、地域住民が行う林道の維持管理に要する費用に対する補助等

【人材育成】

技術職員を新たに雇用した林業事業体に対する補助、新たに林業事業体に就業する者に対する支援金

【木材利用】

町産材を利用して建築した住宅に対する補助

【普及啓発】

きとねで開催するイベントに対する補助、林業祭の実施等

令和8年度も、森林環境譲与税を有効活用しながら、森林を守る活動に取り組んでいきます。

